

2020
年作成

東郷町 防災マップ



我が家の防災メモ

災害時の緊急連絡先

あらかじめ記入し、家族みんながわかるところに置いておきましょう。

生年月日	血液型	生年月日	血液型
名前		名前	
連絡先		連絡先	

生年月日	血液型	生年月日	血液型
名前		名前	
連絡先		連絡先	

我が家の避難場所	家族の救急データ
	かかりつけの病院・常用薬など

災害に役立つ情報

気象庁 気象情報、地震情報など
URL: <http://www.jma.go.jp/>

国土交通省川の防災情報 雨量情報、水位情報など
URL: <http://www.river.go.jp>

yahoo!防災速報
URL: <http://emg.yahoo.co.jp>

愛知県土砂災害防災情報 土砂災害が起こる危険度を示した地図、1時間ごとの降雨量など
URL: <http://www.sabo.pref.aichi.jp>

東郷町ホームページ
URL: <http://www.town.aichi-togo.lg.jp>

東郷町地域安心メール 東郷町の災害情報等をメールで配信しています。QRコードかbousai.togo-town@raiden.ktaiwork.jpへ空メールを送り登録してください。

災害情報共有システム(Lアラート) 災害発生時に、地方公共団体・ライフライン事業者等が、放送局・アプリ事業者等の多様なメディアを通じて地域住民等に対して必要な情報を迅速かつ効率的に伝達する共通基盤。

災害用伝言サービス

音声による連絡方法 ●一言あたり30秒まで ●保存期間48時間 ●固定電話、携帯電話、スマートフォンから利用可能

録音方法 171 → 1 被災地の固定電話の番号(市外局番から) 伝言を入れる

再生方法 171 → 2 被災地の固定電話の番号(市外局番から) 伝言が聞こえる

文字による連絡方法 災害用伝言板 携帯電話各社では、災害時に伝言板サービスを提供しています。

非常時持出品

避難時に持ち出す必要最小限のもの

非常食(火を通さず食べられるもの)
 飲料水 乾パン・クラッカー
 レトルト食品・缶詰 オアム など

貴重品
 現金(10円玉) 通帳・印鑑 健康保険証
 身分証明書(運転免許証、パスポート) など

生活用品
 衣類・下着 タオル 簡易トイレ
 携帯ラジオ・乾電池 懐中電灯 など

救急医療品
 きず薬・包帯・ばんそうこう
 かぜ薬・胃腸薬 など

非常食
 飲料水(1人1日3リットルを目安に)
 食料(アルファ米、缶詰など)
 調味料 など

燃料
 カセットコンロ ガスボンベ
 固形燃料 など

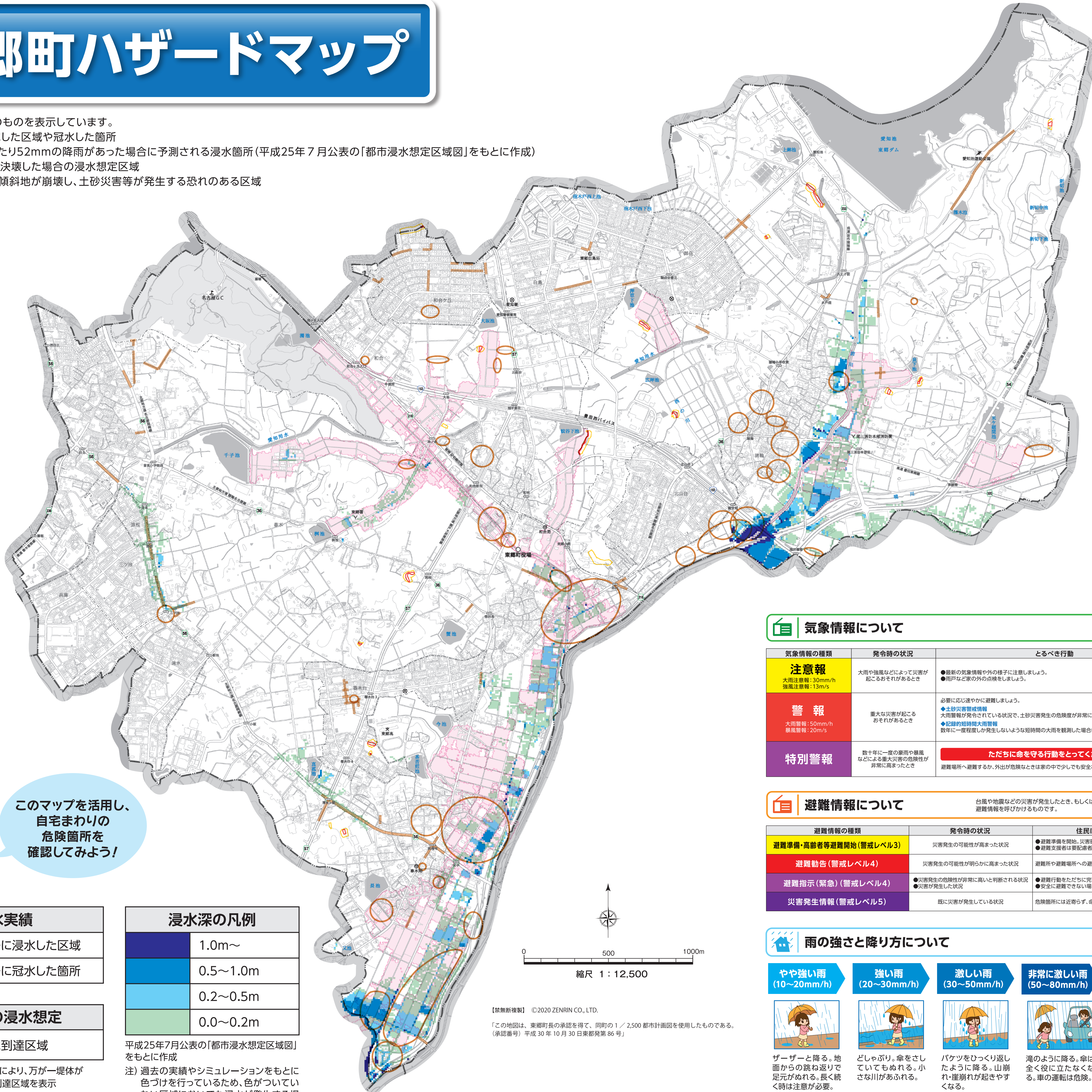
生活用品
 簡易トイレ 新聞紙 洗面用具
 鍋・やかん 毛布・寝袋 電池
 トイレトペーパー など

緊急時の家族、親戚、知人の連絡先

年齢や既往歴によって必要になるもの
 常備薬 入れ歯補聴器 ほ乳びんおむつ アレルギー対応食 母子手帳、マイナンバーカード

東郷町ハザードマップ

- このマップには、次のものを表示しています。
- 過去の水害で浸水した区域や冠水した箇所
 - 東郷町で1時間あたり52mmの降雨があった場合に予測される浸水箇所(平成25年7月公表の「都市浸水想定区域図」をもとに作成)
 - ため池が満水時に決壊した場合の浸水想定区域
 - 風水害等により急傾斜地が崩壊し、土砂災害等が発生する恐れのある区域



このマップを活用し、自宅まわりの危険箇所を確認してみよう!

浸水実績

- 過去に浸水した区域
- 過去に冠水した箇所

浸水深の凡例

1.0m~
0.5~1.0m
0.2~0.5m
0.0~0.2m

ため池の浸水想定

- 浸水到達区域

平成25年7月公表の「都市浸水想定区域図」をもとに作成

注) 過去の実績やシミュレーションをもとに色づけを行っているため、色がついていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

急傾斜地

- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域

※平成30年6月26日指定

気象情報について

気象情報の種類	発令時の状況	とるべき行動
注意報 大雨注意報: 30mm/h 強風注意報: 13m/s	大雨や強風などによって災害が起こるおそれがあるとき	最新の気象情報や外の様子に注意しましょう。 雨戸など家の外の点検をしましょう。
警報 大雨警報: 50mm/h 暴風警報: 20m/s	重大な災害が起こるおそれがあるとき	必要に応じて早急に避難しましょう。 土砂災害警戒情報 大雨警報が発令されている状況で、土砂災害発生危険度が非常に高まっているときに発表されます。 ◆継続的短時間大雨警報 数時間に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を継続した場合作発表されます。
特別警報	数十年に一度の降雨や暴風などによる重大災害の危険性が非常に高まったとき	ただちに命を守る行動をとってください! 避難場所へ避難するか、外出が危険なときは家の中で少しでも安全な場所に移動しましょう。

避難情報について

台風や地震などの災害が発生したとき、もしくは発生する恐れがあるときに、避難情報を呼びかけるものです。

避難情報の種類	発令時の状況	住民に求める行動
避難準備・高齢者等避難開始(警戒レベル3)	災害発生の可能性が高まった状況	避難準備を開始。災害時要援護者は避難を開始。 避難支援者は要配慮者の避難支援を開始。
避難勧告(警戒レベル4)	災害発生の可能性が明らかに高まった状況	避難所や避難場所への避難を開始。
避難指示(緊急)(警戒レベル4)	災害発生危険度が非常に高いと判断された状況	避難行動をただちに完了。 安全に避難できない場合は命を守る最低限の行動をとる。
災害発生情報(警戒レベル5)	既に災害が発生している状況	危険箇所には近づかず、命を守る最善の行動を取りましょう。

雨の強さと降り方について

やや強い雨 (10~20mm/h)	強い雨 (20~30mm/h)	激しい雨 (30~50mm/h)	非常に激しい雨 (50~80mm/h)	猛烈な雨 (80mm/h~)
ザーザーと降る。地面からの跳ね返りで足元がぬれる。長く続く雨は注意が必要。	どしゃぶり、傘をささなくてもぬれる。小さな川があらわれる。	バケツをひっくり返したように降る。山崩れ・崖崩れが起きやすくなる。	滝のように降る。傘は全く役に立たなくなる。車の運転は危険。	息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる。大規模な災害の発生するおそれが高い。

災害発生時の心得

避難するときは、動きやすい格好で
履きかえが早くかつくわって動きにくくなるので、経でもしめられる運動靴をしましょう。

足元に注意
マンホールの蓋が落ちてくることがあるので、踏などで足元の確認をしましょう。

避難は二人以上で
特に子どもは必ずおとなと一緒で避難しましょう。浮き輪やロープを活用しましょう。

冷静な判断を
建物の安全性が確認できない場合は、避難所に避難するよりも、自宅の2階以上や村道のどりに避難する方が安全な場合があります。1階以上の土間に避難する場合は、避難経路を確認してください。

最近では、予想できないほど短時間で洪水被害が発生しています。「危険」を感じたら速やかに安全な場所に避難しましょう。